

第6回 豊川水系流域委員会の開催

○設楽ダム建設に関する基本計画の第2回変更を予定しており、設楽ダム建設事業の再評価の対応方針(原案)について、「令和4年度 第6回 豊川水系流域委員会」において審議をいただき、了承されました。委員からいただいた主なご意見は、以下のとおりです。

【開催概要】

日時: 令和4年7月15日(金) 16:00~17:30

会場: 豊橋市民センター(カリオンビル)

6階 多目的ホール

【主な議事】

・設楽ダム建設事業の再評価

※設楽ダム建設事業の再評価の対応方針(原案)について
了承されました。



【主な意見】

- ・今後も事業費増額の各要因を丁寧に説明されたい。
- ・現在計上することが難しい今後の物価変動の見込み方について引き続き検討されたい。
- ・働き方改革による労働環境の確保については現場に見合った柔軟な対応に取り組まされたい。
- ・生産性向上(DXやロボット技術など)を積極的に取り入れ、工期の短縮に努められたい。
- ・地域振興の重要な要素である付替道路の進捗状況や今後の見込みなどを地域に丁寧に説明されたい。
- ・上下流地域との連携を図りながら自然環境の保全に努められたい。
- ・働き方改革による労働環境の変化を地域振興に結びつけられるとよい。
- ・設楽ダムの治水効果は気候変動に対しても効果があることを今後示せるとよい。